

P R E S S R E L E A S E

三菱ふそう

三菱ふそうバス製造が新事業として ボディプリント事業、バスリニューアル事業を開始

2022年11月21日

- **ボディプリント事業**: 従来より低コストかつ納期を短縮、塗り替えも容易
- **バスリニューアル事業**: お客様が長年愛用されたバスの内外装を経験豊かな専門スタッフが施工

三菱ふそうトラック・バス株式会社(本社:神奈川県川崎市、代表取締役社長・CEO:カール・デッペン、以下 MFTBC)は、100%子会社で FUSO のバスを製造する三菱ふそうバス製造株式会社(本社:富山県富山市、代表取締役社長:藤岡佳一郎、以下 MFBM)が新事業として「ボディプリント事業」および「バスリニューアル事業」をそれぞれ開始したことをお知らせします。

ボディプリント事業は、MFBM が車両のメーカーを問わず、トラック、バスおよびその他の車両を対象に提供します。本事業の開始にあたって導入したオートボディプリンターが、インクジェットプリンターの原理によって、ボデーに画像データを直接プリントします。凹凸、湾曲のある素材へのダイレクトプリントが可能で、一般的なマーキングフィルムを張り付ける従来のフィルムラッピングと比較し、低コストかつ短納期での仕上がりが可能です。コストは従来の4~5割の低減、納期はおよそ3分の1の短縮を見込んでいます*。また、特殊溶液を用いることで、何度でも塗り換えが可能です。本事業は、MFBM が生産の効率化を図るべく行ってきた様々な作業の自動化の検討の中で、従来は職人の手作業で行っていたボディラッピングのフィルム張り付け作業の自動化手段として開始を決定しました。

*MFBM の試算による。ともにプリントの面積・内容等によって変動の可能性があります。

バスリニューアル事業は、バス製造の経験豊かな専門スタッフが、お客様が長年愛用されたバスの内外装を、新車のように生まれ変わらせます。ボデーの再塗装、窓ガラスの交換、シート生地張替え、床材張替え、各種機器交換といった様々なご要望にお応えすることが可能です。

MFBM は、今後もお客様の様々なご要望にお応えできるよう、新たな挑戦に取り組んでまいります。

■施工例

<ボディプリント事業>



三菱ふそうトラック・バス株式会社

神奈川県川崎市中原区大倉町10番地 〒211-8522 Tel 044-330-7701 Fax 044-331-6888

MITSUBISHI FUSO TRUCK & BUS CORPORATION

10 Ohkura-cho, Nakahara-ku, Kawasaki-shi, Kanagawa 211-8522, Japan
Corporate Communications/Tel +81-44-330-7701 Fax +81-44-331-6888

＜ボディプリント施工の様子＞



＜バスリニューアル事業＞

現在 MFBM のショールーム(富山県富山市)にて、車両の半分のみリニューアルしたデモ車両を展示中です。リニューアル前と後の比較ができ、仕上がりがイメージを実物でご確認いただけます。

※車体は紺色の部分がリニューアル後の仕上がり



※左半分がリニューアル後の仕上がり

以上

三菱ふそうトラック・バス株式会社について

三菱ふそうトラック・バス株式会社(MFTBC)は、ダイムラートラック社が 89.29%、三菱グループ各社が 10.71%の株式を保有し、川崎市に本社を置く商用車メーカーです。90 年の長い歴史を持つ FUSO ブランドの、小型、中型、大型トラックやバス、産業用エンジンを含む製品を世界 170 以上の市場向けに開発・製造・販売しています。2017 年、初の量産型電気小型トラック「eCanter」を市場に導入し、2019 年には、日本の商用車市場のベンチマークとなる、SAE レベル 2 相当の高度運転支援技術を搭載した大型トラック「スーパーグレート」を商用車メーカーとして初めて日本に導入しました。MFTBC は、ダイムラー・インドシア・コマーシャル・ビークルズ社(DICV)とともにダイムラー・トラック・アジアの一員として、製品開発、部品調達、生産などの分野で協力し、お客様に最高の価値を提供しています。

FUSO ブランドについて

「FUSO」はダイムラートラックのブランドの一つです。世界 170 以上の市場において小型、中型、大型のトラックやバスといった幅広い商用車や、産業エンジン、コネクティビティソリューションを展開しています。日本の商用車業界における象徴的ブランドであり、90 年にわたって、日本ならではの品質や熟練技術によって、効率性や安全性、快適性を追求した商品を提供してきました。特に小型トラックセグメントの商品ラインアップで評価されており、小型トラック「キャンター」は世界中の様々な市場でトップシェアを獲得しています。2017 年には日本初の量産型電気小型トラック「eCanter」を発売し、FUSO は e モビリティにおけるパイオニアとしての地位を確立しました。FUSO のブランドスローガンである「Future Together」は、私たちがお客様に対し安全かつサステナブルな輸送ビジネスを共に未来へ繋いでいくことを約束する意思が込められています。2022 年、効率性や安全性、快適性を礎に、FUSO ブランドは誕生から 90 周年という新たな節目を迎えました。

